

れいはいはさいこうのしゅくぶ

まいにち
れいはい

わたしを あいしてくださる かみさまに
さいこうの えいこうを ささげましょう

そして誓願を立てて言った。「万軍の主よ。もし、
あなたが、はしための悩みを顧みて、私を心
に留め、このはしための忘れず、このはしために
剪の子を授けてくださいますなら、私はその子
の一生を主におさげします。そして、その子
の頭に、かみそりを当てません。」
(1サムエル 1:11)

モーセの あらの せいかつ



いのり

しかいしゃ

しとしんじょう

みんなで

さんび

さんびか 182 ばん (じゅうじかのちによりて) さんびするとき (2019 ねんこどもさんび)



せいじよ

しゅつエジプト 14:19

出エジプト 14:19 ついでイスラエルの陣営の前を進んでいた神の使いは、移って、彼らのあとを進んだ。それで、
雲の柱は彼らの前から移って、彼らのうしろに立ち、



みことば

モーセの あらの せいかつ

しかいしゃ

エジプトから出たイスラエルの民を殺そうと、エジプトの軍隊が追いかけてきました。
神様は紅海を分けて、イスラエルの民を渡らせてくださいました。荒野では、マナと
うずらを与えて、食べさせてくださいました。アマレクとの戦いでは、モーセが両手を
あげて祈ったとき、勝利させてくださいました。しゅうとのイテロを通して、千人の長、
百人の長、五十人の長、十人の長の制度を作り、知恵をもって民をさばくようにして
くださいました。また、十戒を与え、イスラエルの民にそれを守りなさいと言われました。
それだけではありません。神様は幕屋を作る方法と、すべての器具を作る方法についても
こまかく教えてくださいました。契約の箱を作って、契約の石の板と、マナの入った金のつぼ、
芽を出したアロンの杖を入れなさいと言われました。

神様は荒野生活の中で、モーセを通してすべてを守り、導いてくださいました。同じように
イエス・キリストを通して救われた神の子どもを、神様が守り、導いてくださいます。



いのり

いっしょに おおきなこえて
いのりましょう

ちなる かみさま、ありがとうございます！ あらのような このよのなかから すくわれた
かみのこどもを かんぺきに まもって みちびいて くださることを かんしゃします。
いきておられる イエス・キリストの おなまえによって おいのりします。アーメン

しゅのいのり

いっしょに しゅのいのりを いのって れいはいを おえましょう



フォーラム

きょうの みことばを きいて パパとママと はなしを しましょう



1日



2日



3日



4日



5日



6日



まいにち

チェックしよう

げつよう

かよう

すいよう

もくよう

きんよう

どうよう



133とは、みことばを 1にち 3かい 3かいずつ よめば
いっしゅうかんに おぼえることが できるという いみです。



あまくて ふしぎな かみさまの みことばを まいにち よみましょう。
よく みえる ところに はっておいて いっしゅうかん
くりかえし よんで みことばを おぼえましょう

ついで イスラエルの じんえいの

まえを すすんでいた

かみの つかいは、うつって、

かれらの あとを すすんだ。

それで、くもの はしらは

かれらの まえから うつって、

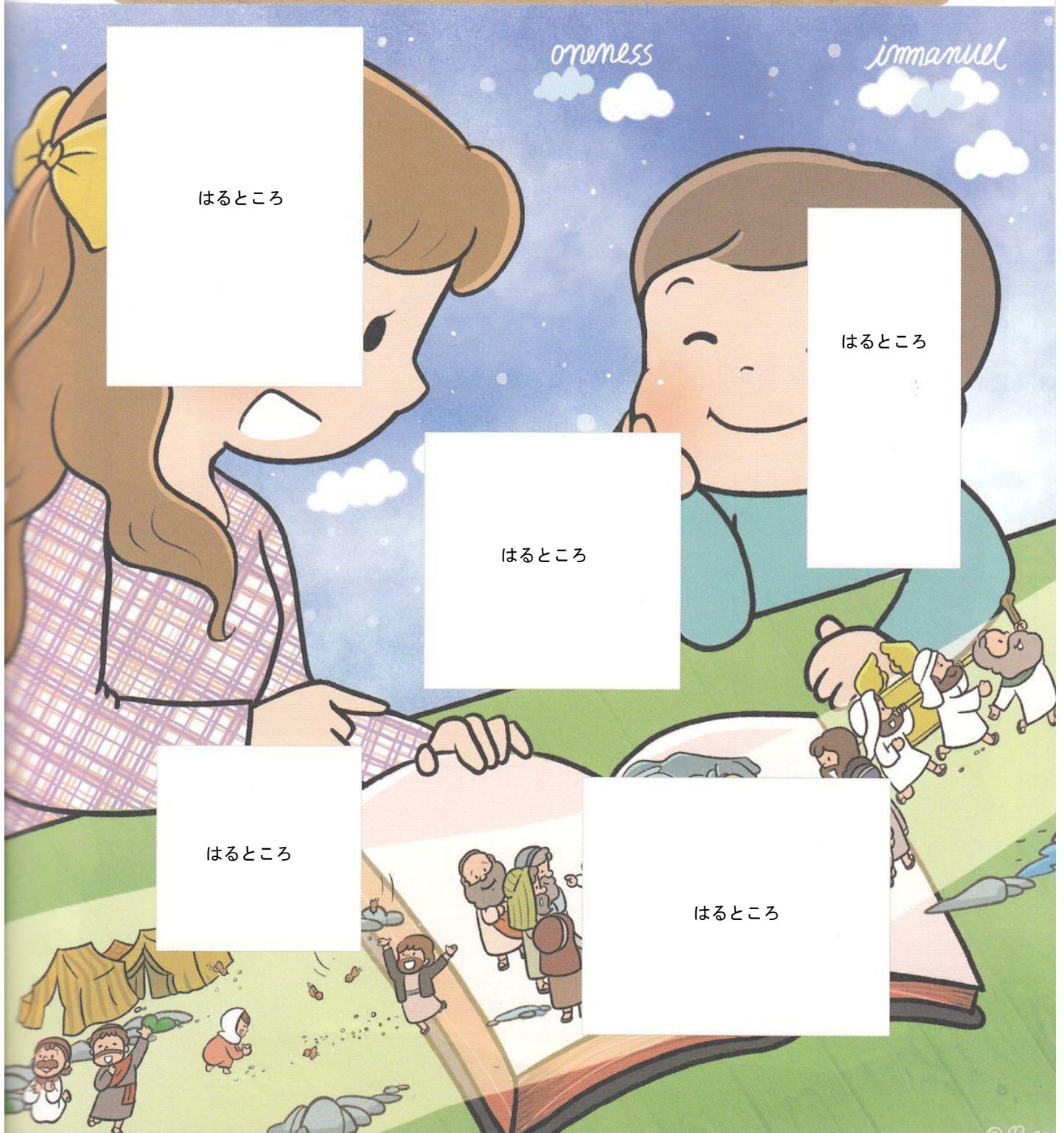
かれらの うしろに たち、

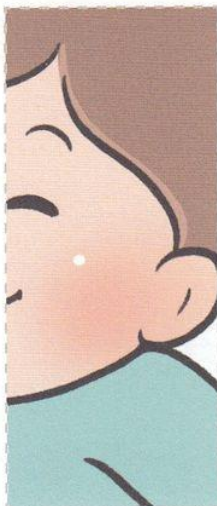
しゅつエジプトき 14 しょう 19 せつの みことば



しゅつエジプトした イスラエルの たみが あらのという きびしい
りよていを あゆむように になりました。そのとき かみさまは たみの
すべての みちを みちびき まもって くださいました。 あいている
ところに あう えを つぎの ページから みつけて きりにとって
はりましょう。 そして わたしたちの もんだいと くるしいことを
おそれないで、 たすけてくださる まことの かみさまを みあげましょう。

じゅんびする もの： はさみ のり つぎのページ







きょうも パパとママと いっしょに れいはいしましょう。
きょうの みことばで じゅうような たんごを もういちど
かんがえてみましょう。
したの ぶんしょうを よんで あいている ところに
あう ことばを いれましょう。

かみさまは の なかで、

モーセを とおして すべてを

、 くださいました。

おなじように を とおして

を、

かみさまが まもり、みちびいてくださいます。

あらのせいかつ まもり みちびいて イエス・キリスト
すくわれた かみのこども



さがして いろをぬろう



かくれている えを みつけたり きれいに いろを
ぬったり しましょう



あらので かみさまが モーセを とおして イスラエルの たみに
あたえて くださった ことが あります。あらなの あちこちに
かくされている かみさまが くださった ことを すべて
みつけながら めいろを とおりましょう。





パパとママと いっしょに おはなしして
かみさまが よろこばれる かんがえ ことば こうどうを
えで ひょうげんしましょう。



かみさまは イスラエルの たみに すぎこしのまつり
はつほの かりいれのまつり、 しゅうかくさいを まもりなさいと
いわれました。 かみさまは 3つのまつりを とおして イスラエルの たみに
なにを おぼえるようにと いわれたのでしょうか。パパとママと いっしょに
はなしを して えか じで ひょうげんしましょう。



たのしい ワークをして いっしゅうかんの みことばを
ここに きざみましょう



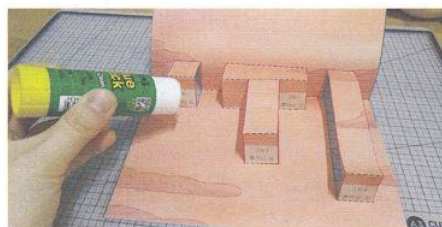
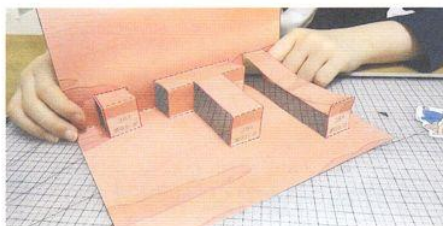
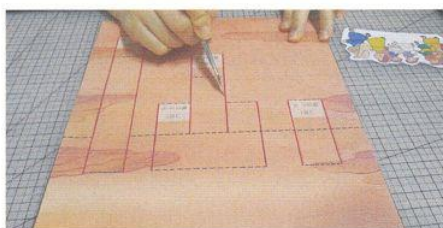
06

どうぶ

くもの はしら、 ひの はしらで みちびいて くださった
ぜんちぜんこの かみさまだけを しんじて たよっていれば
わたしたちは なにも しんぱいしたり おそれたり することなく
どこにでも いくことが できます。 ワークを いっしょに して
わたしたちを みちびいて くださっている かみさまのことを かんがえましょう。

じゅんびするもの | はさみ、のり、カッター、つぎのページ

かみさまだけを しんじて たよりましょう！



1. つぎの ページの えを きりぬきます
2. あかい せんを カッターで きります
(きけんなので かならず パパかママに
てつだってもらいましょう)
3. てんせんを おって うえの しゃしんのよう
に カードを つくります
4. とびだすカードに それぞれの えを のり
で はります
5. おって ひらけて すてきな とびだすカード
の できあがり！

